

# 電動車いすの JoyStick 柄の製作

## 1 相談内容

電動車いすを使っているが、ジョイスティック操作がやりにくく、先端に丸みがあり滑ってしまうので何か良い方法はないかと、本人が来所されました。ジョイスティックの柄を滑りにくいものに変更できないかと要望されました。

## 2 利用者プロフィール

50代女性、脳性麻痺のある方で身体障害者手帳1級です。移動には電動車いすを使用しています。なお右フットレスト前にコントローラが固定され、右足でジョイスティックを動かして電動車いすを操作します。

## 3 対応

本人は、ジョイスティックの柄にキャップ状のもので滑らないものであれば、操作できるかもしれないとのことでした。柄の先端が丸くなっているため、ゴムシートなどを貼付する工夫で対応できると思われました。しかし、強度的には厳しく、すぐにはがれてしまうかもしれないため、いろいろ検討しましたが、結果的には行いませんでした。円柱樹脂(ジュラコン、20mmφ、25mm高)に穴を開けて、ネジ止めできるようにタップを切ってジョイスティックの柄自体を製作しました。また柄は足の裏で滑らず、引っかけやすいようにあえて角を落としました。



ジョイスティックの柄



操作の様子

## 4 結果

これでジョイスティックが滑らず、電動車いすの操作ミスもないので、安心できたとのことでした。狭い場所などでの微妙な操作もできるようになったと、うれしそうに話してくださいました。